令和7年6月6日

所 属 長 様

総 務 局 長

職員の服務規律確保に向けた重点取組について

標題について、令和6年度において、市長部局等では、「飲酒時の非違行為」及び「ハラスメント事案」の発生の防止に向けて、重点的に取り組んできましたが、結果として、「飲酒時の非違行為」が7件（令和5年度：5件）、「ハラスメント事案」が7件（令和5年度：3件）と増加しました。

これらの状況も踏まえ、令和7年5月29日に開催された[第34回服務規律刷新プロジェクトチーム会議](#)において、市長部局等は、気の緩みやすい飲酒時において公務員としての自覚を一層促す必要があること、誰もが働きやすい職場環境の実現に向けて切れ目なく取り組む必要があることから、今後も引き続き、「飲酒時の非違行為」「ハラスメント事案」の発生防止に向けて重点的に取り組みます。

つきましては、総務局人事部人事課や服務規律刷新プロジェクトチーム事務局から全職員メールにより周知に努めますが、所属においては、所属長が先頭となり、職員に別紙記載の「重点取組項目」について周知徹底するとともに、非違行為があった場合には厳正に処されうることを、今一度、職員一人ひとりに対して認識させていただくとともに、管理監督の立場にある職員に対しては、その責任の重大さを十分自覚させ、職員の指揮監督に一層努めるよう指導を徹底し、非違行為の防止に努めていただきますようお願いいたします。

また、別途、服務規律刷新プロジェクトチームより所属長あてに依頼している「不祥事削減に向けた取組」の策定・実施については、所属の状況に応じて、重点取組を踏まえた上で、対象職場や実施頻度を具体的に定めて取り組み、不祥事根絶に向け万全を期してください。

担当：総務局人事部人事課
池田・石田
電話番号：6208-7516